



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ

「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードンR・マッキナリー

2023~
2024年度
テーマ

R.I.2720地区テーマ

「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I.2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本G.R.C.テーマ

「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーンRC会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1493 回

2023 - 2024 年度 第 8 回

令和 5 年 9 月 11 日

【例 会】

閉会・点鐘 18:30

★ロータリーソング「我等の生業」

1. 食事と交歓

来訪者紹介 (江上 泰弘 会長)

・南区スポーツフェスタ アクアスロン熊本
実行委員会 会長 吉崎明久 氏
実行委員長 吉村穰二 氏
事務局長 片平芳樹 氏

友情の握手

会長スピーチ (江上 泰弘 会長)

こんばんは、最近スポーツの話題が多く
ニュースなどで見られますが、日本のスポ
ーツもとっても強くなってきたようです。
今年だけでも 3 月の WBC(2023 WORLD
BASEBALL CLASSIC)では、大谷やダルビ
ッシュ有などの素晴らしいゲームで「侍ジ
ャパン」が世界一になりました。バスケッ
トの世界選手権大会で初めてヨーロッパ勢
に勝ってオリンピックの出場権を獲得しま

した。そして昨日、親善試合ですがドイツ
に W 杯に続いて連勝しました。ファンの多
い競技の日本代表には愛称と言うか呼び名
があります。少し調べてきました。そうし
ましたら。知らない競技にも愛称があるよ
うです

[愛称]

侍ジャパン
ソフトジャパン
なでしこジャパン
サムライブルー
アカツキジャパン
火の鳥 NIPPON
龍神 NIPPON
おりひめジャパン
彗星ジャパン
さくらジャパン
サムライジャパン
サクラセブンズ
セブンズジャパン
バードジャパン
卓球 NIPPON
ポセイドンジャパン

[競技・種目]

野球
ソフトボール
女子サッカー
男子サッカー
バスケットボール
女子バレーボール
男子バレーボール
女子ハンドボール
男子ハンドボール
女子ホッケー
男子ホッケー
女子7人制ラグビー
男子7人制ラグビー
バドミントン
卓球
水球

野球と男子ホッケーの日本代表は、読み方
が同じ「さむらいじゃぱん」。愛称が決定

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓 話 予 定

9/25 「観月例会」(於:水前寺公園「泉里」)
10/2 クラブフォーラム「2024 年新春合同例会について」
10/9 祝日(スポーツの日)「定款第 8 条第 1 節に基づき例会取り止め」
10/16 会員卓話 齋藤 義鷹 会員[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

したのはホッケーが先で、野球の愛称が「侍ジャパン」に決まった際には一悶着あったようです。

[愛称] [競技・種目]
椿スプリンターズ 女子陸上リレー
韋駄天スプリンターズ 男子陸上リレー
トビウオジャパン 競泳
翼 JAPAN 飛び込み
マーメイドジャパンアーティスティックスイミング
フェアリージャパン 新体操
ブルーローズジャパン 女子ボクシング
阿修羅ジャパン 男子ボクシング
雷神ジャパン 空手
クルージャパン ボート
日の丸セーラーズ セーリング
波乗りジャパン サーフィン

競泳の「トビウオ」は戦後の日本水泳界において、世界記録を次々と打ち立てた名スイマー・古橋広之進の異名「フジヤマのトビウオ」に由来しているようです。

冬のオリンピック種目

[愛称] [競技・種目]
日の丸飛行隊 スキージャンプ
スマイルジャパン 女子アイスホッケー
DANGAN ジャパン ポブスレー
「日の丸飛行隊」は、私も覚えています。

その他の種目

[愛称] [競技・種目]
ブレイブ・ブロッサムズ 男子ラグビー
サクラフィフティーン 女子ラグビー
ヤングなでしこ U-20 女子サッカー
なでしこ 5 女子フットサル
SAMURAI5 男子フットサル
野武士ジャパン ホームレスサッカー
MIYABI JAPAN 女子セパタクロ
猿飛 JAPAN 男子セパタクロ
スマイル JAPAN 極真空手女子

サムライズ 13人制ラグビー
火ノ玉ジャパン ボッチャ
知恵の和ジャパン 囲碁

ラグビー男子日本代表の愛称は、「ブレイブ・ブロッサムズ (BRAVE BLOSSOMS)」ですが、随分前から「ジャパン」とだけ言われていたと思います。

本日のプログラムはアクアスロン大会の報告になっています。小学生からスポーツ大会に参加して興味を持ってもらいオリンピックに出場する選手が出て来るかもしれません。日本代表が世界で活躍できるようになったのも、すそ野を広げて多くの子どもたちが参加できることがとても貢献していると思いました。

幹事報告 (山口翼幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)
「熊本第三グループ 会長・幹事 懇親会」の御案内
日時:令和5年10月10日(火)18:00～
場所:松屋本館(熊本東RC西上会長の旅館)
会費:10,000円
出席要請者:会長、幹事

<例会変更・取り止め>
なし

出席報告

(齋藤義鷹会員クラブ管理運営出席担当)

	会 員 総 数	21名	出席率
9月11日	出席免除会員数	0名	66.67%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	14名	
8月14日	前回の出席会員数	名	休 会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
な し			

スマイル

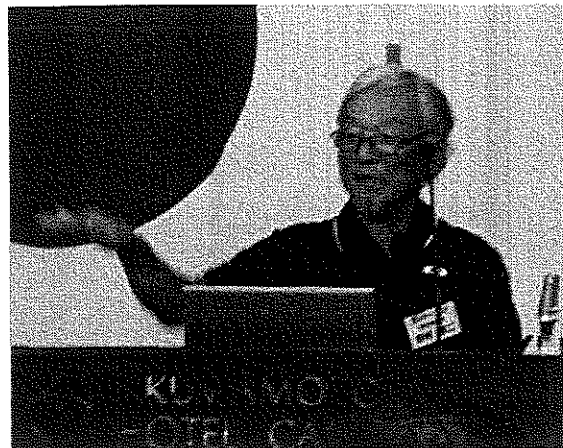
(下田祐輝クラブ管理運営委員 (スマイル担当))

●江上泰弘君、山口 翼君

「9月になり夜が涼しくなってきた、秋の気配が感じられるようになりました。今月末に予定されている観月会が楽しみです。」

●田中 慎二 君、宮部 康弘 君

「南区スポーツフェスタ・アクアスロン熊本」実行委員会の皆様のご来訪心より歓迎致します。本日もよろしくお願い致します。吉村様のサックス演奏も楽しみです。」



南区スポーツフェスタ 実行委員会
実行委員長 吉村穰二 氏

2. 例会プログラム

紹介者：田中 純司 会員

卓話者：

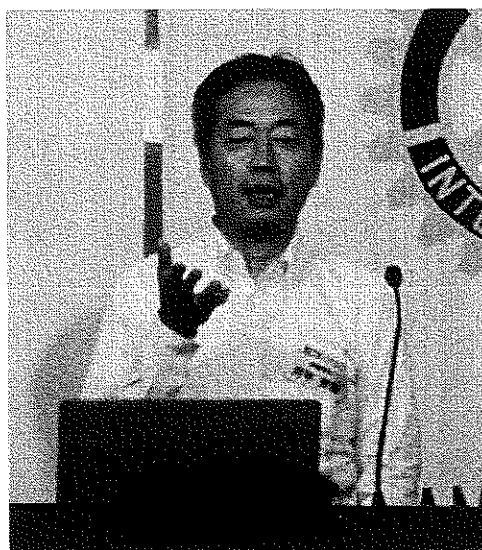
南区スポーツフェスタ アクアスロン熊本
実行委員会

会長 吉崎明久 氏

実行委員長 吉村穰二 氏

事務局長 片平芳樹 氏

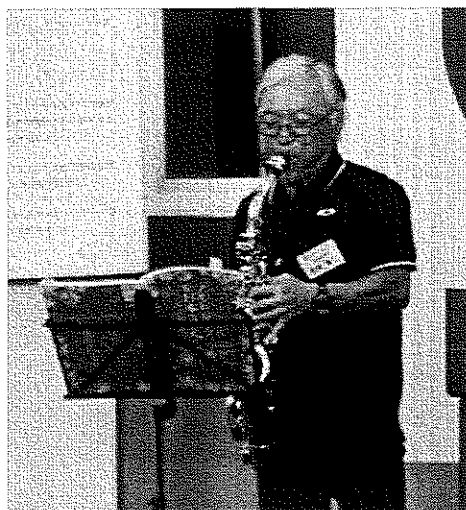
演題：「南区スポーツフェスタ アクアスロン
熊本 2023」の開催報告



南区スポーツフェスタ事務局長 片平芳樹氏



南区スポーツフェスタ 実行委員会
会長 吉崎明久 氏



吉村穰二実行委員長による素敵な
サックス演奏を聞かせていただきました

3. 閉会・点鐘



1. 理事会と評議員会を開催

8月22日に第40回理事会を都内会議室にて開催しました。当日は、全国から30人の理事、3人の監事、計33人の出席となりました。若林紀男理事長が議長として進行役を務め、第1号～第10号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。

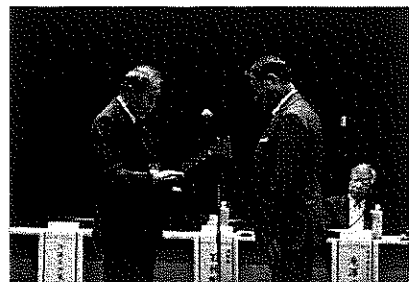


第40回理事会の主な議案は、「評議員候補者」「理事後任候補者」「定款変更」「2022年度事業報告」「2022年度計算書類」「2023年度収支予算書一部修正」「2023年度専門委員選任」の件、などでした。

また、9月7日には第15回定時評議員会を開催しました。今回の定時評議員会は台風接近の

影響を懸念し、ハイブリッド形式で開催されました。全国から評議員25人（うち4人がオンライン）、役職理事6人と監事3人が出席しました。定款により、評議員会の議長は、出席評議員の中から選ばれることになっており、第2750地区の猿渡昌盛評議員が議長に選出されました。

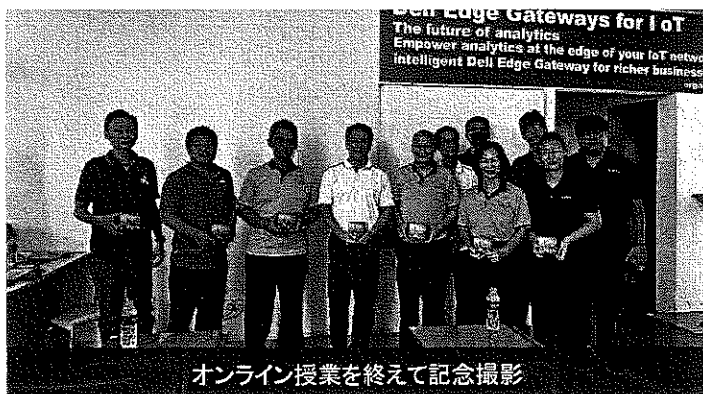
猿渡議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2022年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「評議員の選任」「後任理事の選任」「定款変更」「2022年度計算書類承認」など7議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。また、評議員会終了後、4年の任期を終える評議員に、若林理事長から感謝状が贈呈されました。



2. 学友の力を母国に還元 「教育プログラム」開催

8月26日、マレーシア米山学友会の主催で、第1回「MRYA（マレーシア米山学友会）教育プログラム」がオンラインで開催されました。このプログラムは、同学友会会員の個々の知識や技術を社会に還元していくこと、受講者に社会貢献への意識を高めてもらうことを目的としています。

今回は「日本語をボランティアで教える人材育成」をテーマに、日本の総合商社で18年勤務し、10年以上にわたってマレーシアの学生に日本語をボランティアで教えている経験豊富なチン ワエン サンさん(1994-96/東京国分寺RC)



オンライン授業を終えて記念撮影

が講師を担当。参加した20人の受講者に向けて、「どのように学生の興味を惹くか」「どのように学習意欲を引き出すか」「どのようにリーディングやスピーキングの技

術を習得させるか」など、日本語を教えるために必要な基礎スキルについて約1時間半の講義を行いました。マレーシアの中学・高校には日本語クラブが多数存在しており、同学友会では、「日本語学習や日本文化への興味関心が強い学生たちの力になりたい」という思いで精力的に活動を行っています。